

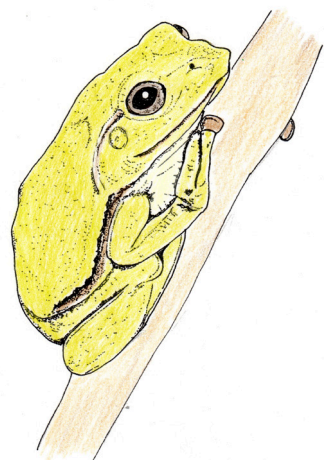
2024.4.21

小さな子どもたちのための おさんぽ会

菅生コース

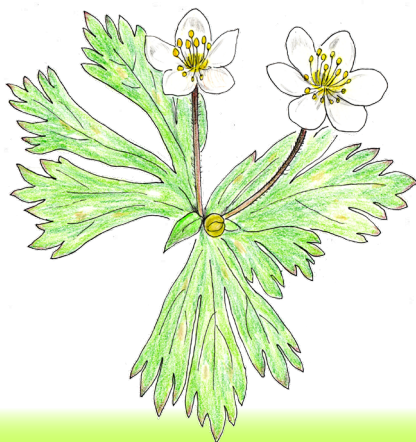
センス・オブ・ワンダーの心で楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。



シュレーゲル
アオガエル

春になると、田んぼや林内の水場近くで、コロコロコロ♪という、独特の高い響き声が聞こえてくるようになります。声の主は、シュレーゲルアオガエル。繁殖期を迎えたオスがメスを誘う声です。毎年、おさんぽコースでも、声が聞かれます。今年はどうかな。



ニリンソウ

ニリンソウは、その名の通り、1本の茎から2輪の花を咲かせるキンポウゲ科の植物です。林床のやや湿ったところで4月～6月頃に白い可憐な花を咲かせます。同じ仲間でイチリンソウも、さらに、サンリンソウもあります！



第 82 回おさんぽ会（菅生地区の鯉川）

★令和 6 年 4 月 2 1 日（日）晴れ

参加者：9 組 28 人

春の小川の
おさんぽ



☆参加者の感想（抜粋）

子どもの様子は？	・少し大きいお兄さん達の様子（積極的に虫を捕まえる姿）に興味を持ち「てんてんどこかな？」（てんとう虫）「バッタどこかな？」と探す姿が多く見られた。（男・2才） ・普段見ないヘビやキリギリスを見つけられてうれしそうでした。（男・4才） ・いつもより抱っこが少なく、良く歩いていた（無記名）
保護者の方は？	・時間を気にすることなく、子どもと目の前のお散歩、虫さがしをすることができ、とても充実した時間になった。（男・2才） ・とても楽しかったです。近所に住んでいます、まだまだ知らない良い所があるんだなぁと思いました。（女・2才） ・いつも歩けない所へ行けて、たくさん自然と触れ合えて楽しかったです。（男・4才）

（環境委員会森のようちえん部会、あきる野市環境政策課）